

在校生の声

嘉手納高校であなたの可能性を広げませんか？



1年 宇野リー健太朗さん
(読谷中出身)

私は将来、アメリカの工学系の大学に進学したいと思っています。嘉手納高校では、自分の選んだ進路に応じて、授業を選択することができます。そこで、私は英検1級にチャレンジして、合格できました。次はTOEFLやTOEICに挑戦して、大学受験に役立てたいと思っています。



1年 石川太陽さん
(石垣第二中出身)

私は、小学校からウエイトリフティングを初め、今年度、U16日本代表選手に選ばれました。世界で通用する選手になるために、実績のあるコーチ陣のいる嘉手納高校に入学しました。これからは、日本代表という自覚と責任を持ち、世界で戦うために、練習に励み、周りから応援されるような選手になりたいと思います。



2年 富着日和さん
(うんな中出身)

私が嘉手納高校に進学を決めた理由は、いろいろな事に挑戦できると思ったからです。現在は、生徒会長として生徒が過ごしやすい学校作りを目指して、積極的に取り組みを始めています。また、バドミントン部のキャプテンをしながら、軽音楽部にも所属し、ガクアルフェスタにも出場しました。さらに沖縄県合同オーケストラでは、はじめてチェロには挑戦し、東京大会に出場することができました。

嘉手納高校は総合学科でたくさんの系列や授業があります。その中で私は、保育系列の授業を選択しています。他の高校にはない保育検定にも挑戦することができるので、楽しみです。まだ、進路は決まっていませんが、いろんな事に挑戦をしながら、私の進むべき道を見つけて行きたいと思っています。



3年 岸良愛天音さん
(読谷中出身)

私は、たくさんの「挑戦」を目標に嘉手納高校でいろんなことに取り組んでいます。小さい頃から、やっていた柔道をやめ、嘉手納高校でウエイトリフティング部に入りました。そのウエイトリフティングに挑戦をすると、九州優勝、全国3位に入賞することが出来ました。その経験を重ねているうちに、自分に自信が付き、次の挑戦は写真甲子園!!アルバイト代をコツコツためて買った一眼レフカメラ。そのカメラで、初めて写真甲子園に挑戦をしました。その結果、九州・沖縄ブロック代表になり、写真を初めて約4か月全国大会では3位になることができました。挑戦は、すべてが成功するものではありません。しかし、自分がやりたいことには、怖がらずに挑戦をして、高校生活をとことん楽しみましょう。高校生活は一度きり、青春の波をみんなと、起こしましょう!

卒業生の声



岸本有彩さん
東洋大学2年

パリ五輪出場を目指している岸本有彩さん(令和3年3月卒業)
進学雑誌にも特集されました。(詳しくはQRコードより)



私はボクシングに集中でき、スポーツの理論やトレーニングの授業を受けられる嘉手納高校に入学しました。スポーツトレーニングでは、ON、OFFのメリハリのあるトレーニング法を学び、総合スポーツのゴルフやシュノーケリングでは、沖縄の自然を感じながら授業を受けることができました。どの授業も楽しかったです。このようなスポーツ系列の授業のおかげで、メンタルと体を鍛えられ、部活動の実績も伸びました。

今、夢が見つけれない方が沢山いると思います。しかし、特色ある嘉手納高校総合学科で、いろんな分野から興味ある授業を選択し、夢を探すのもひとつの手段だと思います。実習の授業も多いので、興味あることを体験できることも嘉手納高校の強みだと思います。ぜひ、楽しみながら自分の夢を探してみてください。私もオリンピックという夢に向かってがんばります。